

臨床研究に関する情報公開

石川県立中央病院母子医療センター産科・婦人科では、当院倫理委員会の承認の元、福井大学医学部産科婦人科で同大学倫理委員会で既に承認された「婦人科がんに対する新規バイオマーカーの検索に関する後方視的検討」の一部として、下記の臨床研究を実施致します。関係各位のご理解・ご協力をお願い申し上げます。

平成 30 年 11 月 石川県立中央病院 母子医療センター 産科・婦人科

【研究課題名】

円錐切除後妊娠の予後に関する後方視的検討

【研究期間】

平成 30 年 12 月 01 日～平成 30 年 12 月 31 日

【研究の意義・目的】

子宮がん検診の普及により子宮頸癌は、進行した浸潤癌に至る前の上皮内がん またはその前癌状態にある子宮頸部上皮内病変の段階で発見・治療されることが多くなりました。治療は、主に子宮頸部円錐切除術が行われることが多いのですが、対象となる方は比較的若年の方が多く、術後再発の有無や術後の妊娠に影響がなかったかどうか（周産期有害事象との関連）を正確に把握することは重要です。

本研究では、当院で子宮頸部上皮内がん または子宮頸部上皮内病変に対し子宮頸部円錐切除術を受けられた方の経過を過去に遡って調査し、治療後の経過や、妊娠・分娩の経過に影響があったかどうか およびその経過を予測できる因子がないかどうかを検討します。

【研究の方法】

当院にて円錐切除術の既往を有し、かつ分娩された患者様の妊娠・分娩経過を調査に利用させていただきます。

【研究組織】

実施責任者	石川県立中央病院 総合母子医療センター 産科・婦人科	佐々木博正
研究分担者	石川県立中央病院	坂野 陽通
研究協力者	福井大学医学部附属病院 産科婦人科	吉田 好雄

【本研究に関する問合せ先】

本研究は、個人情報に厳重に保護して行います。本研究や個人情報に関するお問合せ等がございましたら、下記へご連絡ください。

○問合せの窓口

研究実施機関名 石川県立中央病院

住所 金沢市鞍月東 2-1

電話 076-237-8211

研究実施責任者 石川県立中央病院 総合母子医療センター 産科・婦人科 佐々木博正

○苦情の窓口

石川県立中央病院 総合母子医療センター 産科・婦人科

電話: 076-237-8211 FAX: 076-238-5366